

『平成18年度 街なか再生NPO助成金』

助成事業の報告

本助成金の募集につきましては、今年の2月1日から3月31日までの2ヶ月間行ったところ、北海道旭川市から鹿児島県鹿児島市までの26府県から38件の応募をいただきました。応募いただいた申請書類にある、すべての事業を各選考委員が確認し、決定いたしました。その結果、5件に総額200万円の助成となりました。

■ 平成18年度助成事業一覧

事業名	団体名	実施場所
和光市駅北口広場及び周辺地域デザイン計画	特定非営利活動法人 和光まちづくり NPO センター	埼玉県和光市
登戸土地区画整理事業地区内のまちの資源活用実験を軸としたまちづくり活動	のぼりとゆうえん隊	神奈川県川崎市
小田原デザインストリート 2006 水と緑の歳時記	特定非営利活動法人 小田原まちづくり応援団	神奈川県小田原市
藤枝“お茶の香ロード”演出と“まちづくり研究会”運営	特定非営利活動法人 藤枝・お茶事の村	静岡県藤枝市
浜大津手しごと市場 (公共空間を活用した コミュニティづくり)	特定非営利活動法人 HCCグループ	滋賀県大津市

事業名称	和光市駅北口広場及び周辺地域デザイン計画
団体名	特定非営利活動法人 和光まちづくり NPO センター
実施場所	埼玉県 和光市

事業概要:

和光市駅北口広場及び周辺地域の面的及び立体的デザインについて、市民・関係者がイメージを共有し具体像を描くために、

- ① ワークショップ開催
 - ② 市民アンケート、関係者ヒアリング、アイデアコンペ実施
 - ③ フォーラム開催
- を行う。

実施報告:

- ・ 和光市駅北口広場及び周辺地域の面的及び立体的デザインについて、市民・関係者がイメージを共有し具体像を描くために、市民アンケート、ヒアリング、アイデアコンペ、ワークショップ、フォーラムを実施。
- ・ 主な実施事項
 - 市民ワークショップ開催（4回）
 - まちづくりアンケート実施
 - 「和光の風景 30 選」募集
 - まちづくりフォーラム開催



事業名称	登戸土地区画整理事業地区内のまち資源活用実験を軸としたまちづくり活動
団体名	のぼりとゆうえん隊
事施場所	神奈川県 川崎市

事業概要:

土地区画整理事業で変わりゆくまちの記憶を継承しながら、将来に向けてまちのつなぎ手として、下記の事業を実施。

1. 区画整理事業で解体を待つ公共施設を活用したまちづくり実験の実施
 - ①大学と連携したまちづくりラボやアートイベント、コミュニティカフェなど
 - ②商店街と連携し、まちの魅力再発見
2. 実験成果のフォローアップセミナーの開催。

実施報告:

- ・ 登戸土地区画整理事業地区(川崎市施行、施行中)での変わり行くまちの風景を捉える手法として、事業に伴って取り壊される建物の時限活用実験とそれに関連した活動を行うことで、まちの新たな魅力・可能性を探るとともに、まちの将来像について情報提供や意見交換などコミュニケーションを活性化する。
- ・ 事業の進展に伴い閉館した多摩福祉館を活用した資源活用実験の実施
- ・ フォローアップのシンポジウムの開催



事業名称	小田原デザインストリート 2006 水と緑の歳時記
団体名	特定非営利活動法人 小田原まちづくり応援団
実施場所	神奈川県 小田原市

事業概要:

市中心市街地の「お堀端通り地区」において実施するイベントなどを通じて、以下の項目に取り組む。

- ①地域デザインを持続的に行うヒトと受け皿となる組織を育てる・商店街、自治会有志を中心としたネットワークを立ち上げる・子どもの力を聞き書きボランティアなどを通じて地域に活かす
- ②年間を通して環境の質を高め、実感できる仕組みを育てる・地域の空閑地などを修景する・地域のせせらぎを生活や商業の中に取り込む。

実施報告:

- ・ 小田原市の市中心市街地を自らの環境をより豊かにデザインしてゆく地域として再生するため、2005年度から取り組んでいるお堀端通り地区をモデルにして、この地域の貴重な環境資源になっている水と緑を楽しみながら育てる仕組みを立ち上げる活動を実施。
- ・ お堀端通りの組織立ち上げ
- ・ 季節ごとの催事
(打ち水、花植え、メインストリート 2006、竹垣ワークショップ、燈籠のタベ)



事業名称	藤枝“お茶の香ロード”演出と“まちづくり研究会”運営
団体名	特定非営利活動法人 藤枝・お茶事の村
実施場所	静岡県 藤枝市

事業概要:

魅力あるイベントの創出により、わが町のルーツを楽しみ感じ、まちの再生を勉強する市民、行政、地域産業団体との協働のきっかけづくりを目的に、

- ①お茶問屋が集まる茶町地区を中心にある歴史的施設を借り、地域文化の色彩の濃いイベントの開催
 - ②地域特色を活用した学習会の開催
- を実施する。

実施報告:

- ・ “お茶の香ロード” 演出イベントの企画、実施
- ・ 平成 18 年 5 月 3～5 日に 26 箇所のお茶問屋や社寺、古民家などで茶会や演劇祭などを実施。約 3 万人の人出を得た。
- ・ “街並みづくり研究会” の運営
平成 18 年 9 月より平成 19 年 4 月まで地元住民約 15 人の参加により、計 12 回の検討を行い、街並み形成に重要な 9 箇所の再生・開発イメージを視覚化。

平成18年 お茶の香ロード 記録写真



事業名称	浜大津手しごと市場（公共空間を活用したコミュニティづくり）
団体名	特定非営利活動法人 HCCグループ
実施場所	滋賀県 大津市

事業概要:

市内遊歩道において、伝統工芸を持つ生産者自身が手しごとをキーワードとする市場を開催し、消費者と体験ワークショップや交流イベントを実施する。また、市場開催を通して、道路利用の動向と特性について、市民による公共空間活用をテーマとするフォーラムを開催する。

実施報告:

- ・ 手しごとをキーワードとしたマーケット(手しごと市場)を大津市及び京阪電鉄との協働作業により開催し、中心市街地活性化の一翼を担うとともに、手しごとを通して公共空間(道路)を活用した広場づくりの参加を市民に呼びかけた。
- ・ 実行委員会を組織し、平成18年7月より月1回の手しごと市場を計9回開催し、フォーラムも実施。

